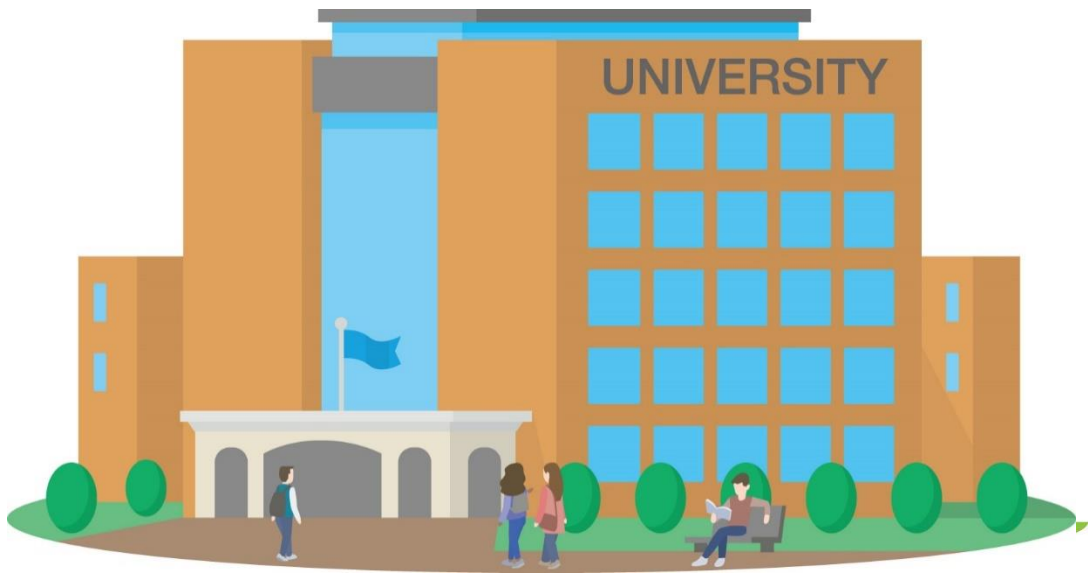
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

海外語学研修（英語）
派遣先大学概要



2022年9月
グローバルスキルズチーム

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

春季コース　派遣先大学

【米国】

・ペンシルヴァニア大学（IAPS）
・テキサス大学オースティン校
・カリフォルニア大学アーヴァイン校
・オレゴン大学

【英国】

・サセックス大学

【豪州】

・クィーンズランド大学
・モナシュ大学

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

春季

米国

英国

豪州

ペンシルヴァニア大学（IAPS） University of Pennsylvania

Institute for Academic and Professional Studies

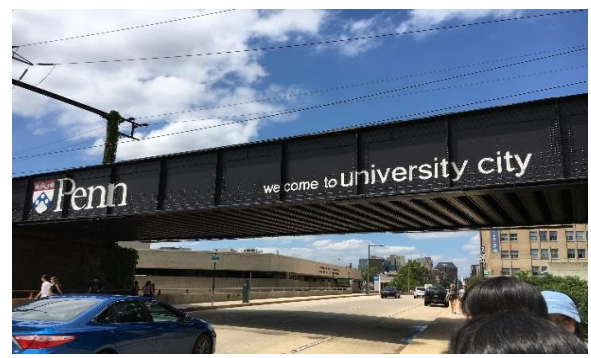
https://www.elp.upenn.edu/institute-academic-studies/courses

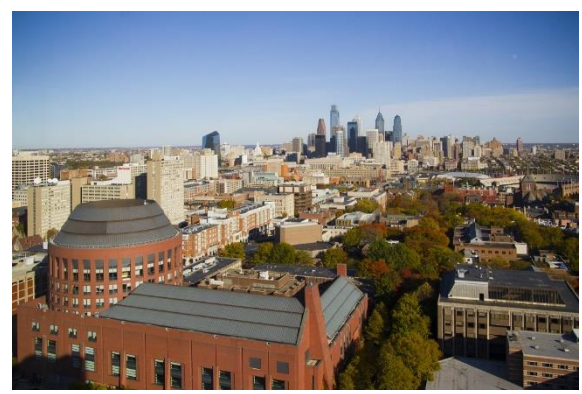
学生寮
またはホームステイ
（未定）

■所在地 米国ペンシルヴァニア州 フィラデルフィア

■都市情報　ニューヨークとワシントンD.C.のほぼ中間に位置する米国第6の都市。独立宣言が採択されたアメリカ合衆国誕生の地であり、自由の鐘のあるインディペンデンス国立歴史公園など歴史的な施設や美術館、博物館が見所。東部標準時に属し、日本との時差は-14時間。2月の平均最高気温は約8℃、最低気温は約-3℃。3月は前者が13℃、後者が1℃。

プログラム概要	
派遣期間	2023年2月4日（土）～ 2023年3月5日（日）
研修先	1740年創立で、米国北東部の名門私立大学8校から成るアイビーリーグに属する。本学の協定校である。同大学のウォートン・スクールは世界的に最も高い評価を得ている名門ビジネススクールの一つ。優れたビジネス英語教育プログラムを実施している。
クラス形態	オープンクラス （Institute for Academic and Professional Studiesコース）
カリキュラム 23.5時間/週	・4週間プログラム レベル別、分野別の選択科目 ＋ フィラデルフィア地域の学術・文化体験授業 ＋ 週２～３回の午後の社会文化体験活動 選択科目(予定) Communication, Innovation & Technology, Leadership, Positive Psychology and Resiliency, Professional Business Writing, Strategic Planning and Persuasive Communication, Sustainability
語学要件	TOEFL-ITPスコア530点～上限なし
滞在先 **（未定）**	・学生寮の場合 *食事なし（自炊または外食対応が必要） ・ホームステイの場合(平日 朝/夕食、週末3食付) **※ダブルプレースメントの可能性あり。**
主な参加者 出身国	**＊春季休暇中、また新型コロナウィルスの各国の対応により、日本人の割合が高い可能性があります。**





＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

Penn LPS College of Liberal & Professional Studies

春季

ペンシルヴァニア大学（IAPS）University of Pennsylvania

Institute for Academic and Professional Studies

https://www.elp.upenn.edu/institute-academic-studies/courses

学生寮またはホームステイ（未定）

米国

英国

豪州

■日程表

日次 / 月日（曜）		地名	スケジュール
1	2月4日（土）	東京（羽田）発	空路、ダラスへ　国際日付変更線
		ダラス着 ダラス発 フィラデルフィア着	ダラスで乗り継いでフィラデルフィアへ 研修先へ移動 〈学生寮またはホームステイ〉
2	2月5日（日）	フィラデルフィア	調整日 〈学生寮またはホームステイ〉
3 ～ 28	2月6日（月） ～ 3月3日（金）	フィラデルフィア	ペンシルヴァニア大学にて研修参加 〈学生寮またはホームステイ〉
29	3月4日（土）	フィラデルフィア発 シカゴ着 シカゴ発	空港へ移動 空路でシカゴへ シカゴで乗り継いで東京（羽田）へ 国際日付変更線〈機中泊〉
30	3月5日（日）	東京（羽田）着	

■参加費用（概算）　参考費用 12月中旬に確定予定

1.大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：1,250,000円（参考費用）

・研修代金（入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金）
・航空券代（エコノミー）・空港諸税　・空港施設使用料　・燃油サーチャージ　・航空保険料　・米国査証取得代金　・渡航手続代金

2.大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの（個人負担）：35,000円 (参考費用)

・海外旅行傷害保険料　・危機管理サービス（OSSMA）

3.その他（以下の項目については各自算出のこと）

・自宅から空港までの往復交通費　・超過手荷物代金（航空会社規定による）・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費　・宿泊先から大学までの交通費　・課外活動費（任意参加のもの）・その他上記1及び2に含まれない費用
*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から20万円程度まで幅があります。個人差や派遣先大学、宿泊先にもよります。

Penn LPS College of Liberal & Professional Studies

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

春季

ペンシルヴァニア大学（IAPS）University of Pennsylvania

Institute for Academic and Professional Studies

https://www.elp.upenn.edu/institute-academic-studies/courses

学生寮
またはホームステイ
（未定）

米国

英国

豪州

Sample Schedule

＊スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

Sample Class Schedule

20 academic hours per week*

*1 academic hour = 50 minutes
**Academic, social, or cultural activities are typically scheduled 2-3 times per week for students

レベル	IAS選択科目
初中級～中級	①Communications この科目では政治・ビジネス・エンターテイメントの実際のケーススタディーを分析して、SNSや広報、危機管理などのトピックを探求します。
中級～上級	②Innovation & Technology この科目では技術革新について探求します。 複雑な概念を分かりやすい学術用語で説明するスキルを身につけ、テクノロジーに関する公式・非公式なプレゼンテーションを行います。
全レベル	③Leadership この科目ではチームが一緒に成長し、学び、成功を収める方法と、リーダーが現れる方法に焦点を当てて、組織のダイナミクスを探求します。 リーダーが使用するプレゼンテーション戦略を分析し、チームプロジェクトやクラスプレゼンテーションに効果的な言語および非言語コミュニケーション戦略を組み込みます。
中級～上級	④Positive Psychology and Resiliency この科目では、成長中のポジティブ心理学の分野を紹介し、この分野の概念である、特徴的な強み、ポジティブな感情、回復力、グリットなどを探求します。
上級	⑤Professional Business Writing この科目では、様々なコミュニケーションスタイルテキストのサンプルを分析することにより、専門的なコミュニケーションの定義の理解を深めることができます。電子メールや手紙の形式、専門的な履歴書を作成する方法を調べます。
上級	⑥Strategic Planning and Persuasive Communication この科目は、説得力のあるスピーキングスキルを向上させ、企画提案と販促するのに役立つように設計されています。効果的なスピーキングの要素について学び、ビジネスと広報におけるプレゼンテーションスキルを開発します。
中級～上級	⑦Sustainability この科目では、限られた資源と拡大するニーズという地球規模の問題に対する批判的な認識を養います。歴史的、文化的、そして個々の持続可能な、あるいは持続不可能な実践例を通して、人々の選択が社会的、経済的、そして環境に与える影響について考察します。

Penn LPS College of Liberal & Professional Studies

ペンシルヴァニア大学（IAPS）University of Pennsylvania

Institute for Academic and Professional Studies

https://www.elp.upenn.edu/institute-academic-studies/courses

学生寮
またはホームステイ
（未定）

2019年度参加者からの声

「ペンシルヴァニア大学は、自分次第で様々な経験が出来る大学です。」
（2019年度派遣学生によるキャッチコピー）

授業・課題

「大学生をターゲットにした架空の商品を作り、その商品のウェブサイト・プロモーションビデオを作成し、最終週にプレゼンを行った。パートナーは中国の学生だったが、これでもかというくらいに英語が通じず苦労した。価値観の衝突もあった。結局ウェブやビデオは何とか完成したが9割型私が作成することになり、協力の必要性を痛感した。一方で文化圏の違う人間と協力することは言語的・文化的に想像以上に難しいと実感した。両方の面で協力は"有難い"と感じた。」（経・1年）

「The most important point is to participate actively in class. Try to raise your hand and speak up in class, even if you are nervous or worried that you make fool of yourself. In fact, no one will laugh at you because everyone in the class are taking this program to improve their English.」（法・1年）

課外活動

「ペノベーション・センターは、ペンシルベニア大学が手掛けたイノベーションを促進する施設で、我々は中を見学させてもらった。このセンターでは若手の起業家や大企業に施設内のオフィスを安く貸出し、若者の起業を促進すると共に、企業と相互の情報提供によるイノベーションを目指している。優秀な人材をフィラデルフィアにつなぎとめて置きたいという理由で、この施設を大学が設置したそうだ。日本とは国土も人口も全く違うアメリカは、将来構想が壮大で驚いた。」（経・1年）

「1週目の週末、ワシントンへの一日旅行に参加し、スミソニアン博物館に行った。映画ナイトミュージアムの聖地でもある博物館は想像以上の大きさでとても満足できた。また、2週目にはメジャーリーグの試合を観戦した。対戦カードは地元フィリーズとダルビッシュ有所属のテキサスレンジャーズだった。幸運なことに、その日の試合でダルビッシュが先発し、とても興奮した。フィリーズが最終回に逆転満塁ホームランをすると球場は大変盛り上がり、周囲にいた現地のアメリカ人とも興奮を共有した。」（経・1年）

寮

「やはり国際寮では様々な国籍の人との交流があった。談話室で私が食事をしていると、スイートメイトが話しかけてくるなどして、積極的なコミュニケーションをはかってきた。また、フロア全体でパーティーがおこなわれることも多々あり、そのたびに様々な背景を持つ人と話し、英語力の発展に加えて、視野も広げることができた。」（法・1年）

「寮の至る所に学習スペースが用意されており、放課後クラスメイトと課題を一緒に取り組んだり、談笑したりした。加えて、寮の地下には卓球スペース、ビリヤード台、イベントルームがあり、クラスメイト達と卓球をやり、日本対中国という国際戦のようなものもした。不満な点は、時期的な問題もあると思うが、他のルームメイトとの交流が少なかった点だ。しかしながら、総じて良い生活ができたかなと感じており、今後の留学生活の１歩としては大変よかったと感じている。」（経・1年）

春季

米国

英国

豪州

テキサス大学オースティン校 The University of Texas at Austin
English as a Second Language (ESL) Service
https://global.utexas.edu/english-language-center

学生寮

■所在地　米国テキサス州 オースティン
■都市情報　毎年100万人以上の観光客が訪れるテキサス州の州都。街にはコロラド川が流れ、複数の湖があるため水泳やボート、スポーツフィッシングが盛ん。また、ライブミュージックの聖地として知られ、200を超えるライブハウスでは毎夜ロックやブルースの演奏が楽しめる。日本との時差は-15時間。2月の平均最高気温18℃、最低気温7℃。

プログラム概要	
派遣期間	2023年1月28日（土）～ 2023年2月26日（日）
研修先	1883年創立の州立大学。名門公立大学のグループ「パブリック・アイビー」の1校で、5万1千人の学部生・大学院生を擁す。ビジネス分野においては全米トップレベルと称される。会計学は、6年連続で全米トップに選ばれており、高い評価を得ている。(U.S. News & World Report)キャンパス内には、ブラントン美術館がある。
クラス形態	オープンクラス (English Language Program)
カリキュラム 18時間/週	・英語レベルに合わせた学術的なコミュニケーションスキルを向上させるプログラム（週18時間） ・コアクラスとして、ライティング、文法、リスニングとスピーキング、リーディングとディスカッション、アメリカの文化理解の５つのクラスを受講。 ・アメリカ社会・文化理解アクティビティ ・週末を利用した異文化理解フィールドトリップ： サンアントニオやヒューストン NASAジョンソン宇宙センターを予定 ・少人数で会話ができる会話サークルに参加可能。
語学要件	TOEFL-ITPスコア450点～上限なし
滞在先	学生寮 ＊1週あたり19回食事付
主な参加者 出身国	**＊春季休暇中、また新型コロナウィルスの各国の対応により、日本人の割合が高い可能性があります。**

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、
予告なく変更等が生じる場合があります。

カフェテリアもある寮・Dobie Twenty 21
（滞在予定）

テキサス州会議事堂

春季

テキサス大学オースティン校 The University of Texas at Austin
English as a Second Language (ESL) Service
https://global.utexas.edu/english-language-center

学生寮

米国
英国
豪州

■日程表

日次 / 月日(曜)		地名	スケジュール
1	1月28日(土)	東京(成田または羽田)発	空路、ダラスへ 国際日付変更線
		ダラス着 ダラス発 オースティン着	乗り継いでオースティンへ 研修先へ移動 〈学生寮〉
2	1月29日(日)	オースティン	調整日 〈学生寮〉
3 〜 28	1月30日(月) 〜 2月24日(金)	オースティン	テキサス大学オースティン校にて研修参加 〈学生寮〉
29	2月25日(土)	オースティン発 ダラス着 ダラス発	空港へ移動 空路、東京(成田または羽田)へ 国際日付変更線 〈機中泊〉
30	2月26日(日)	東京(成田または羽田)着	

■参加費用（概算） 参考費用 12月中旬に確定予定

1.大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：1,118,000円（参考費用）
・研修代金（入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金）
・航空券代（エコノミー）・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・米国ESTA取得代金 ・渡航手続代金

2.大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの（個人負担）：35,000円 (参考費用)
・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス（OSSMA）

3.その他（以下の項目については各自算出のこと）
・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金（航空会社規定による）・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費（任意参加のもの）・その他上記1及び2に含まれない費用
*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から20万円程度まで幅があります。個人差や派遣先大学、宿泊先にもよります。

The University of Texas at Austin
International Office
English as a Second Language Services

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

テキサス大学オースティン校 The University of Texas at Austin
English as a Second Language (ESL) Service
https://global.utexas.edu/english-language-center

学生寮

Sample Schedule

＊スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

Class Schedule

A sample academic schedule has been provided below.

	M	T	W	TH	F
8:30-9:00					
9:00 - 9:30	Writing 9:00-10:30		Writing 9:00-10:30		Writing 9:00-10:30
9:30 - 10:00		U.S. Culture 9:30-11:00am		U.S. Culture 9:30-11:00am	
10:00 - 10:30					
10:30 - 11:00					
11:00 - 11:30	Grammar 11:00-12:30		Grammar 11:00-12:30		Grammar 11:00-12:30
11:30 -12:00					
12:00 - 12:30					
12:30 - 1:00					
1:00 - 1:30					
1:30 - 2:00					
2:00 - 2:30	Listening & Speaking 2:00-3:30	Reading & Disccussion	Listening & Speaking 2:00-3:30	Reading & Discussion	Listening & Speaking 2:00-3:30
2:30 - 3:00					
3:00 - 3:30					
3:30 - 4:00					
4:00 - 4:30					
4:30 - 5:00					

テキサス大学オースティン校 The University of Texas at Austin
English as a Second Language (ESL) Service
https://global.utexas.edu/english-language-center

学生寮

2019年度参加者からの声

「テキサス大学は、授業以外の活動も大変充実しており、様々な経験することができる大学です。」
（2019年度派遣学生によるキャッチコピー）

授業・課題

「一橋大学の語学研修プログラムの中でテキサス大学を選ぶメリットは、日本人の割合が他より圧倒に少ないことである。私たちはテキサス大学の中のESLと呼ばれる語学学校のようなところに通った。ESLに通っていた日本出身者は社会人数人と、一橋生だけだった。１クラスは約15人ほどで、そのうち日本人は４人くらいだった。クラスには様々な出身国の人が集まっていた。」（社・1年）

「Writingの授業では、エッセイの構造を中心に文法も交えながら学んだ。授業の初めに、トピックについて思いつくことを書き続ける時間があり印象的であったが、素早く文章を書き続ける難しさを味わった。また、自分たちの文章を先生が添削してくださったため、自分の文法のミスの癖が分かったのもよかった。集中して取り組めた実のある授業であった。」（経・1年）

課外活動

「テキサスグローバルの計らいで定期的に国際交流のためのイベントが行われ、授業が一緒ではない学生とも交流ができた。イエメンやサウジアラビア、トルコといった国の学生と交流することもでき、非常に刺激的だった。また、今回のプログラムの中で韓国人学生たちと非常に仲良くなった。一緒にダウンタウンに行ったり、パーティーを行ったりした。パーティーではお互いの国の料理を紹介し、言語を教えあった。手作りのカレーとだし巻き卵をおいしそうに食べてくれたときはとてもうれしかった。」（商・1年）

「特に印象に残っているのはサンアントニオ研修である。アメリカのヒスパニック系コミュニティの中心とも言えるこの都市で、私たちは現地の人々と食事や会話を楽しみ、文化交流を行なった。現地で食べたタコスの、スパイシーで肉肉しい味は忘れられない。ヒスパニックの陽気な人々の踊りに囲まれながら、サンアントニオの街中の川をボートで廻った。アメリカで最大の少数派民族であるヒスパニックの文化は、テキサスの多様性を象徴しているといっても過言ではなかった。」（商・1年）

学生寮

「共同部屋で課題に取り組みながらお互いに助け合った。決して課題は簡単ではなかったが、各々が色々な知識を出したことで様々なアイデアが膨らみ、その結果、予想とは異なる方法で課題を解決することができた。テキサスという日本ではない場所での共同生活であったがゆえに、これほどまでに密に過ごせ、身近であったはずの一橋生に対して日本では感じることがなかった面が見えたことは、今後の大学生活において活かされると思う。」（法・1年）

「寮では日本人のルームメイトと共に暮らした。日本人と一緒に過ごせることは良いものだと思った。私たちは日本語が通じない環境下におり、さらに初めての語学研修なので、少しストレスを感じていた。そのような辛い時に日本語が通じ合う仲間がいたのでその辛さが和らいだ。最初の一週間、ネイティブスピーカーが話す英語を聞き取ることに苦労し、英語を聞いただけで頭痛が起きてしまう状況下だったが、日本語での会話で心が落ち着き、この先も頑張っていこうと言う決意が芽生えた。」（経・1年）

春季

米国

英国

豪州

カリフォルニア大学アーヴァイン校 University of California, Irvine
UCI Extension International Programs
https://ip.ce.uci.edu/programs/english-language-programs/

ホームステイ

■所在地　米国カリフォルニア州 アーヴァイン
■都市情報　オレンジカウンティーの中心部に位置するアーヴァイン市はロサンゼルスから南東へ車で40分ほどの、約22万人が暮らしている都市。田園地帯が広がる一方で、都市計画も進む新産業地域とされている。有名なラグナビーチ、ニューポートビーチに加え、観光名所も近くに数多くある。日本との時差は-17時間。2月の平均気温は最高19℃、最低10℃。3月の平均気温は最高19℃、最低10℃。（気温のデータはロサンゼルスのものを使用）

プログラム概要	
派遣期間	2023年2月4日（土）～ 2023年3月5日（日）
研修先	1965年創立。アメリカで最大規模の州立大学群である、10大学からなるカリフォルニア大学機構(UC system)の1校。同システムは研究機関・生涯学習教育機関としても世界最大の教育機関の一つとして知られている。アーヴァイン校では2万9千人の学部生・大学院生が学ぶ。カリフォルニア大学は本学の交流協定校。
クラス形態	オープンクラス
カリキュラム 20時間/週	・コアカリキュラム ビジネスイングリッシュ ビジネスコンセプト（リーディング・ライティング中心）と、ビジネスコミュニケーション（スピーキング）の2分野を集中的に学習するカリキュラム ・選択クラス：ボキャブラリー＆発音　もしくは ビジネスライティング ・異文化理解アクティビティ／エクスカーション ・１日４時間（週１５時間）のビジネスイングリッシュ授業と選択授業（週５時間）のカリキュラム ※教科書は、参加者各自がブックストアにて購入 （費用は＄２００前後）
語学要件	TOEFL-ITPスコア450点～上限なし
滞在先	ホームステイ *平日 朝/夕食付、週末 3食付
主な参加者 出身国	**＊春季休暇中、また新型コロナウィルスの各国の対応により、日本人の割合が高い可能性があります。**

ラグナビーチ

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、
予告なく変更等が生じる場合があります。

カリフォルニア大学アーヴァイン校 University of California, Irvine
UCI Extension International Programs
https://ip.ce.uci.edu/programs/english-language-programs/

ホームステイ

■日程表

日次	月日(曜)	地名	スケジュール
1	2月4日(土)	東京(成田)発	空路、ロサンゼルスへ 国際日付変更線
		ロサンゼルス着	研修先へ移動 〈ホームステイ〉
2	2月5日(日)	アーヴァイン	調整日 〈ホームステイ〉
3 ～ 28	2月6日(月) ～ 3月3日(金)	アーヴァイン	カリフォルニア大学アーヴァイン校にて研修参加 〈ホームステイ〉
29	3月4日(土)	ロサンゼルス発	空港へ移動 空路、東京(成田)へ 国際日付変更線 〈機中泊〉
30	3月5日(日)	東京(成田)着	

■参加費用（概算） 参考費用 12月中旬に確定予定

1.大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：1,100,000円（参考費用）
・研修代金（入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金）
・航空券代（エコノミー）・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・米国査証取得代金 ・渡航手続代金

2.大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの（個人負担）：35,000円 (参考費用)
・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス（OSSMA）

3.その他（以下の項目については各自算出のこと）
・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金（航空会社規定による）・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費（任意参加のもの）
・その他上記1及び2に含まれない費用
*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から20万円程度まで幅があります。個人差や派遣先大学、宿泊先にもよります。

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

カリフォルニア大学アーヴァイン校 University of California, Irvine
UCI Extension International Programs
https://ip.ce.uci.edu/programs/english-language-programs/

ホームステイ

Sample Schedule

＊スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

UCI Division of Continuing Education

HITOTSUBASHI UNIVERSITY
BUSINESS ENGLISH PROGRAM CALENDAR
FEBRUARY 1 – 29, 2020

SUNDAY	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
						February 1 **Arrival @ LAX** SQ012, 11:30am **Homestay Orientation**
2 FREE DAY UCIrvine	**3** **Orientation, Testing, Welcome Lunch, & Campus Tour** 8:30am – 3:00pm	**4** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm B.L.A.B. Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm	**5** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm CP MEETING 2:00pm – 5:00pm	**6** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm B.L.A.B. Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm	**7** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm CP MEETING 2:00pm – 5:00pm	**8** SAMPLE ACTIVITY UNIVERSAL STUDIOS Universal Studios
9 SAMPLE ACTIVITY UCI 6K 6:30am – 9:00am	**10** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm CP MEETING 2:00pm – 5:00pm	**11** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm B.L.A.B. Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm SITE VISIT: Local Company 2:00pm – 5:00pm	**12** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm CP MEETING 2:00pm – 5:00pm	**13** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm B.L.A.B. Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm	**14** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm UCI Student Lunch Mixer 1:00pm – 3:00pm	**15** SAMPLE ACTIVITY Hollywood LA Tour Hollywood LA Tour 9:00am – 9:00pm
16 SAMPLE ACTIVITY Whale Watching & Newport Beach 9:00am – 3:00pm	**17** PRESIDENT'S DAY (NO SCHOOL)	**18** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm B.L.A.B. Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm UCI CLASS OBSERVATION 2:00pm – 5:00pm	**19** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm CP MEETING 2:00pm – 5:00pm	**20** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm B.L.A.B. Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm	**21** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm CP MEETING 2:00pm – 5:00pm	**22** SAMPLE ACTIVITY Disneyland 8:30am-11:00pm Disneyland 8:30am – 11:00pm
23 SAMPLE ACTIVITY Lakers Basketball Game 3:00pm – 10:00pm	**24** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm CP MEETING 2:00pm – 5:00pm	**25** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm B.L.A.B. Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm	**26** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm CP MEETING 2:00pm – 5:00pm	**27** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm B.L.A.B. Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm	**28** **Business Concepts** 9:00am – 10:20am **Business Communications** 10:30am – 11:50am **Business Writing** 12:00pm – 12:50pm Graduation Luncheon 1:00pm – 3:00pm	**29** **Departure @ LAX** SQ011, 2:45pm

SAMPLE

* This calendar is representative of the intended Program to be provided. Logistical details may be changed at the sole discretion of the University.

UCIのマスコット・Anteater（アリクイ）

カリフォルニア大学アーヴァイン校 University of California, Irvine
UCI Extension International Programs

https://ip.ce.uci.edu/programs/english-language-programs/

ホームステイ

2019年度参加者からの声

「カリフォルニア大学アーヴァイン校は、英語力と同時にビジネスへの興味も伸ばすことのできる大学です。」

（2019年度派遣学生によるキャッチコピー）

授業・課題

「ライティングの時間では、ホテルでの社内ミーティングの手配、製造会社のミスに関する謝罪メールなどを学んだ。いずれも、自由に楽しみながらタスクをこなしていった。特にグループワークでは、中国人やヨルダン人らから多くの助言や示唆を貰え、心強い思いで課題に取り組む事が出来た。また彼らは授業中での発言や授業外でのコミュニケーションにも積極的で、自分も見習うべきところがあると感心した。いずれの授業もこれまで経験したことのない非常に有意義な内容で、これからの英語学習に示唆の多い語学研修だったと結論付けることができそうだ。」（商・1年）

「ビジネスライティングの授業では、ビジネスに関する実際の記事を読んで語彙を増やすとともに、フォーマルな文章の書き方を学んだ。前半2週間では、会社の会議の企画者としてホテルの予約メールをオーナーに送り、会議の詳細、議事録などを上司、社員に伝えるという課題があった。メールの形式や文体、内容など先生に細かく添削してもらい、より良い文章にしていくという作業は日本の授業では行ったことがなく、今後社会人としてそういう状況になったときに役立つ経験ができた。」（商・1年）

課外活動

「プログラムの一環として、コミュニケーションパートナーミーティングというものが週に２、３回用意されていた。これはUCIの学生１人に対して語学研修生４人がつき、グループでアクティビティーをこなすというものだった。このおかげで現地の学生と意見交換する機会を得ることができ、非常にためになった。自分たちでしたいことや行きたい場所を告げればそれをしてくれるため、安全に観光地や施設観察を行うことができた。アメリカの学生の声を生で深く聞ける機会はそうそうないのでよい経験だった。」（商・2年）

「研修中のトラブルはほとんどなかったが、一つ忘れることのできない出来事がある。他大学の友達が、CDの押し売りに巻き込まれているのを助けたのだ。彼は意味の分からぬまま「YES」と言っていたため、CDに名前を書かれ、料金を請求されていた。我々の大学でも出発前に危険・トラブル防止のための講習会はあったが、それを真面目に聞いていた学生はどれほどいたか。命に関わる事件に巻き込まれなかったのは不幸中の幸いではあるが、その可能性も０ではなかったはずだ。今回の研修を経て、自国の安全性を再確認したと同時に、大学や学生の意識改善の必要性を強く感じた。」（経・1年）

ホームステイ

「ホストファミリーは19時にみな帰宅し、そろって夕食をとっていた。ホストマザーが作る料理はアメリカらしいものもあったが、ホストファザーがメキシコからの移民ということもあり、メキシコ系の料理も多かった。タコスやトルティーヤなど聞いたことある料理もあったが、自分の知らない料理もあり、まさに異文化体験という感じであった。また頻繁に親戚が集まって食事をすることも日本とは異なると感じた。ホストファミリーの親戚は比較的近くに住んでおり、年に一回会うかどうかの私の親戚に比べて、密接な関係性があるように感じられた。」（商・2年）

「ホストマザーはアメリカ人、ホストファザーは日本人で、夫婦ともに退職していたため、毎日車で大学まで送り迎えしてくださった。ホストファザーは日本人だが、普段の生活では英語で話すようにしていたので、日常会話の練習も他のホストファミリーと同様にできていたと思う。また、他大学の日本人学生も同じ家に滞在していた。自分と同じような立場の仲間がいたことで、特にホームステイが始まったばかりのときは気が楽になった。」（法・1年）

春季

米国

英国

豪州

オレゴン大学　University of Oregon

Oregon Experience Program

https://oep.uoregon.edu/

ホームステイ

■所在地 米国オレゴン州 ユージーン

■都市情報 ユージーン市はオレゴン州でポートランド、セイラムに次ぎ3番目に大きい都市。オレゴン州レーン郡の郡庁所在地でもある。陸上の聖地として知られ、2022年７月に行われた世界陸上開催地であり、トラック・タウンとも呼ばれる。ナイキ発祥の地としても有名。町の中にウィラメット川という大きな川があり、またカスケード山脈からもたくさんの滝が流れている。オレゴン大学を中心にした自然豊かな「学生の街」。日本との時差は-17時間。1月の平均気温は最高8℃、最低1℃。2月の平均気温は最高11℃、最低2℃。

プログラム概要	
派遣期間	2023年2月4日（土）～ 2023年3月5日（日）
研修先	1876年創立、特に人文科学研究の充実した大学として国内外に知名度の高い大学。約90ヵ国から多くの留学生を受け入れており、また学生が在学中に留学する割合も高く、国際交流活動にも積極的に取り組んでいる。オレゴン大学のヘイワード・フィールドは陸上競技場の聖地として知られる。(2022年世界選手権の会場)
クラス形態	オープンクラス (Oregon Experience Program)
カリキュラム 20時間/週	・新設コース ・授業は週毎にテーマ性を設けている。 Week1：通常の留学生が受ける講義に参加。アメリカの生活文化を学ぶ。 Week2以降：アメリカの大学におけるスポーツビジネス、ビジネス・コミュニケーションを学ぶ。日本の大学のスポーツビジネスとの比較、学内サッカー施設の見学、ポートランドのNike/Columbiaなどの企業訪問を含むフィールドトリップ、ワークショップを通じて、より深くスポーツビジネスを学ぶ。オレゴン大学のスポーツマテリアルデザインへの訪問予定。 【プログラムの特徴】 オレゴン大学の学生が授業やワークショップ、企業訪問等に一緒に参加し、学生の動機づけをサポートします。現地学生との交流という面が大きなポイント。
語学要件	TOEFL-ITPスコア530点～上限なし
滞在先	ホームステイ　（朝/夕食付） ※ダブルプレースメントの可能性あり。
主な参加者 出身国	**＊春季休暇中の為、また新型コロナウィルスの各国の対応により、日本人の割合が高い可能性があります。**

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、
予告なく変更等が生じる場合があります。

★2020年度新設コース

UNIVERSITY OF OREGON

春季

オレゴン大学　University of Oregon
Oregon Experience Program
https://oep.uoregon.edu/

ホームステイ

米国

英国

豪州

■日程表

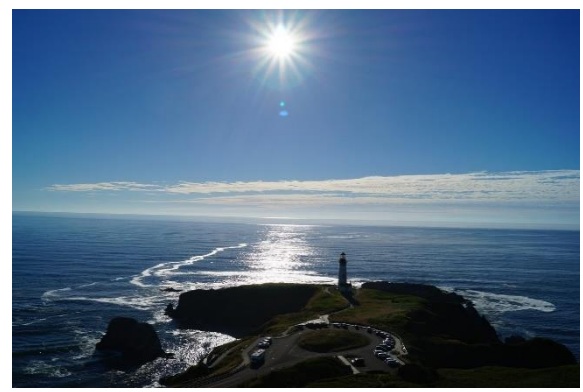
日次 / 月日（曜）		地名	スケジュール
1	2月4日（土）	東京（成田または羽田）発	空路、ポートランドへ　国際日付変更線
		ポートランド着	研修先へ移動　〈ホームステイ〉
2	2月5日（日）	ユージーン	調整日　〈ホームステイ〉
3 ～ 28	2月6日（月） ～ 3月3日（金）	ユージーン	オレゴン大学にて研修参加　〈ホームステイ〉
29	3月4日（土）	ポートランド発	空港へ移動 空路、東京（成田または羽田）へ　国際日付変更線　〈機中泊〉
30	3月5日（日）	東京（成田または羽田）着	

■参加費用（概算）　参考費用 12月中旬に確定予定

1.大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：1,170,000円（参考費用）
・研修代金（入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金）
・航空券代（エコノミー）・空港諸税　・空港施設使用料　・燃油サーチャージ　・航空保険料　・米国ESTA取得代金　・渡航手続代金

2.大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの（個人負担）：35,000円 (参考費用)
・海外旅行傷害保険料　・危機管理サービス（OSSMA）

3.その他（以下の項目については各自算出のこと）
・自宅から空港までの往復交通費　・超過手荷物代金（航空会社規定による）・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費　・宿泊先から大学までの交通費　・課外活動費（任意参加のもの）
・その他上記1及び2に含まれない費用
*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から20万円程度まで幅があります。個人差や派遣先大学、宿泊先にもよります。



ウィラメット川

UNIVERSITY OF OREGON

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

春季

米国

英国

豪州

オレゴン大学 University of Oregon

Oregon Experience Program

https://oep.uoregon.edu/

ホームステイ

Sample Schedule

＊スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

1st Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
10:00-12:00	Introductions Campus scavenger hunt	Class Observation	Class Observation	Class Observation	Personal Day
13:30-14:30	Host family Orientation				
14:00-15:30	Goal Setting: See, think, wonder Activity				

2nd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
10:00-12:00	Observation wrap up	Introduction to Sports Business	Guest lecture from UO Sports Business Department (Q&A)	College sports in Japan?	UO football field facility tour
13:30-15:00	Team bonding	UO Sports business department tour and research	Why college sports are big deals?	Group presentation : Compare and contrast between investment in college sports	Debate : Are athletes college's property?

3rd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
10:00-12:00	Sports company's investment	Portland Field trip Columbia HQ(Guest lecture from Columbia) UO Sports Business MBA program	Workshop with Sports business department at UO	Introduction to community service	Community Service
13:30-15:00	Columbia company research	Nike employee store	What are the current challenges/future for college sport in Japan	Identify goals and issues for community service	

4th Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
	Community Service / Farewell Party				Personal Time

オレゴン大学の公式マスコット・ドナルドダック

UNIVERSITY OF OREGON

サセックス大学（IE） University of Sussex
Intensive English Language Program
https://www.sussex.ac.uk/languages/english

ホームステイ

■所在地　英国イングランド ブライトン
■都市情報　イングランド南部にある海辺の街で、イギリスでも有数のリゾート地。ビーチがあるため夏季は特に賑わう。首都ロンドンからは電車で約1時間。ロンドンに比べ街自体小さい、歴史的建築物や博物館、ショッピングセンターなどの施設が充実し、お洒落な浜辺の街として知られる。日本との時差は-9時間。１月と2月の平均最高気温は8℃、最低気温は3℃。

プログラム概要	
派遣期間	2023年2月11日（土）～ 2023年3月12日（日）
研修先	イギリス国内で唯一、国立公園内にキャンパスがある。 開発学世界ランキング5年連続1位。 2021年大学世界ランキングTop150。 2021年イギリス国内大学ランキングTop50。 ビジネススクールはイギリス国内学部ランキングTop10。 2021年学生満足度調査にて5点満点中4.8点を獲得。コロナ禍における学生への手厚いサポートが評価されUniversity of the Year for Student Retention 2022を受賞（THE, 2022）
クラス形態	オープンクラス(Intensive Englishコース)
カリキュラム 21時間/週	・以下の6つの内容から授業を構成。 Listening and speaking Grammar Reading Vocabulary development Writing skills Supervised Personal study Programme ・授業の間にCoffee Morningという、現地学生やスタッフとの交流機会がある。
語学要件	TOEFL-ITPスコア530点～上限なし
滞在先	ホームステイ(平日 朝/夕食、週末3食付)
主な参加者 出身国	**＊春季休暇中の為、また各国の新型コロナウィルスの対応により、日本人の割合が高い可能性があります。**

王室の離宮・ロイヤルパビリオン

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、
予告なく変更等が生じる場合があります。

サセックス大学（IE） University of Sussex
Intensive English Language Program
https://www.sussex.ac.uk/languages/english

ホームステイ

■日程表

日次	月日（曜）	地名	スケジュール
1	2月11日（土）	東京（成田または羽田）発 ロンドン着	空路、ロンドンへ 研修先へ移動 〈ホームステイ〉
2	2月12日（日）	ブライトン	調整日 〈ホームステイ〉
3 ～ 28	2月13日（月） ～ 3月10日（金）	ブライトン	サセックス大学にて研修参加 〈ホームステイ〉
29	3月11日（土）	ロンドン発	空港へ移動 空路、東京（成田または羽田）へ 〈機中泊〉
30	3月12日（日）	東京（成田または羽田）着	

■参加費用（概算）

参考費用 12月中旬に確定予定

1.大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：990,000円（参考費用）
・研修代金（入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金）
・航空券代（エコノミー）・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・渡航手続代金

2.大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの（個人負担）：35,000円 (参考費用)
・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス（OSSMA）

3.その他（以下の項目については各自算出のこと）
・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金（航空会社規定による）・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費（任意参加のもの）・その他上記1及び2に含まれない費用
*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から20万円程度まで幅があります。個人差や派遣先大学、宿泊先にもよります。

US University of Sussex

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

サセックス大学（IE） University of Sussex
Intensive English Language Program
https://www.sussex.ac.uk/languages/english

ホームステイ

Sample Schedule

＊スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

1st Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
9.00 - 10.30	Placement English tests	Grammar	Reading and vocabulary	Grammar	Listening and speaking
11.00 - 12.30	Reading and vocabulary	Supervised personal study	Listening and speaking	Writing skills	Research project
14.00 – 16.00	Listening and speaking	Justice, Equality & Society	Reading and writing	Listening and speaking	
	16:00-Campus tour 16:35-17:15 Welcome talk				

From 2nd Week to 4th Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
9.00 - 10.30	Listening & speaking	Grammar	Reading and vocabulary	Grammar	Listening and speaking
11.00 - 12.30	Reading and vocabulary	Supervised personal study	Listening and speaking	Writing skills	Research project
14.00 – 16.00	Listening and speaking	Justice, Equality & Society	Reading and writing	Listening and speaking	

サセックス大学（IE） University of Sussex
Intensive English Language Program

https://www.sussex.ac.uk/languages/english

ホームステイ

2022年度夏季コース参加者からの声

「サセックス大学は、教師がフレンドリーな大学です。」

（2022年度夏季コース派遣学生によるキャッチコピー）

授業・課題

授業は主に教科書を使ってディスカッション、リスニング、ボキャブラリーなどの勉強をメインにおこなった。最も楽しかったのは先生がトピックを決めてディスカッションしたり、ゲーム形式で話す機会があったことだ。話すのはこれもあって好きになった気がする。授業で1番大事なのは、積極的に話し、授業に取り組む姿勢だと思う。（経・２年）

学生のイディオムを身に着けたいという要望に応じて頻繁に行われた、プリントを用いてイディオムをテーマごとに習得する授業が特によかった。意味を確認した後に生徒同士でローリングプレイを行ったため、インプットとアウトプットの両面からのアプローチで学習を進めることができたように思う。（法・２年）

課外活動

There was a coffee break to communicate with other course students with snacks and tea or coffee between the classes on Thursday. It was only 30 minutes each day but it was a good opportunity to have a conversation in English. （社・２年）

土日は学校が無いため、自分たちで計画を練って学校の外へ出かけることになる。大学近くの栄えた街であるブライトンに出かけたり、電車で2時間半ほどかけてロンドン観光を行い、イギリスの文化を直接学び、風土を感じることができた。慣れない外国の土地で全てが自己責任となる計画を立てることは不安もあったが、いざその計画を実行、修正することになると、楽しさを感じることができた。語学だけでなく、こういった人生に必要な経験を積むことができたのは、大きな成果だと考える。（商・３年）

The Seven Sisters are sea cliffs on the coast. They are chalk cliffs and look white. At this event, we went hiking on the Seven Sisters and the seaside. I felt this walk was literally brilliant. Because the scenery from the Seven Sisters was majestic.（商・4年）

ホームステイ(2019年春季コース参加者から　※2022年夏季コースは寮に滞在）

「イギリスに行く前は食べ物の期待をあまりしていなかったが、そのようなことを考えていたのが申し訳ないほど、ホストファミリーの作ってくれる料理は美味しかった。平日仕事で疲れているはずなのに、帰宅してすぐに家庭料理をたくさんふるまってくれた。ホストファザーは家事に協力的で、ホストマザーと一緒に料理をしたり、洗い物をしていたりと素敵だった。料理を家族全員で食べながらそれぞれの一日を話し、食後はリビングで映画を観ながらゆっくりとするなど、家族で過ごす時間を大切にしている姿が印象的だった。」（社・1年）

「ホームステイをするにあたって気をつけるべきことは、第一には、疑問を感じたらすぐ尋ねることだ。ホームステイとは、他人の家にお邪魔することであり、異なった家庭ルールで生活することになる。そのため、洗濯や食事の際のルールが自分と違う可能性があるので、よく確認することが大切だ。第二には、感謝を伝えることである。何かをしてもらったら、感謝を伝えることが大切になると思った。また、実際に感謝を伝えたらうれしそうにしていたため、良い関係を維持するためにも大切だと考える。」（法・1年）

クィーンズランド大学 The University of Queensland
UQ College
https://uqcollege.uq.edu.au

ホームステイ

■所在地　豪州クィーンズランド州 ブリスベン
■都市情報　ゴールドコースト、サンシャイン・コーストなど、オーストラリアを代表するリゾート地への玄関口として栄えており、別名「サンシャイン・キャピタル」と呼ばれるオーストラリア第3の都市。亜熱帯気候のため1年を通じて温暖。高層ビルが並ぶシティとよばれる市街は、ブリスベン川の蛇行に沿うように発展していて、通りは基盤の目状に整然と区画されている。日本との時差は+1時間。サマータイム期間はない。2月の平均気温は最高29℃、最低21℃。3月の平均気温は最高28℃、最低19℃。

プログラム概要	
派遣期間	2023年2月11日（土）～ 2023年3月20日（月）
研修先	1909年創立。「グループ・オブ・エイト」の1校。「Universitas 21」にも加盟。クィーンズランド州で最古の大学であり、最大規模の大学。本学の交流協定校。UQカレッジはクィーンズランド大学の完全子会社として2010年に設立された登録研修機関（RTO)。2021年８月、UQCはInstitute of Continuing & TESOL Education(ICTE)と合併し、クィーンズランド大学のより広範なプログラム提供機関になった。
クラス形態	オープンクラス
カリキュラム 20時間/週	・5週間プログラム ・スピーキング・リスニング・文法・語彙・リーディングスキル・ライティングスキル ・オーディオビジュアル/コンピューター利用学習 ※パソコン持参必須
語学要件	TOEFL-ITPスコア450点～上限なし
滞在先	ホームステイ (平日 朝/夕食、週末3食付) **※ダブルプレースメントの可能性あり。 一橋大学参加生が同一家族に滞在する可能性を含みます。**
主な参加者 出身国	***春季休暇中の為、また新型コロナウィルスの各国の対応により、日本人の割合が高い可能性があります。**

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、
予告なく変更等が生じる場合があります。

ローン・パイン・コアラ・サンクチュアリ

THE UNIVERSITY OF QUEENSLAND
AUSTRALIA

クィーンズランド大学 The University of Queensland
UQ College
https://uqcollege.uq.edu.au

ホームステイ

■日程表

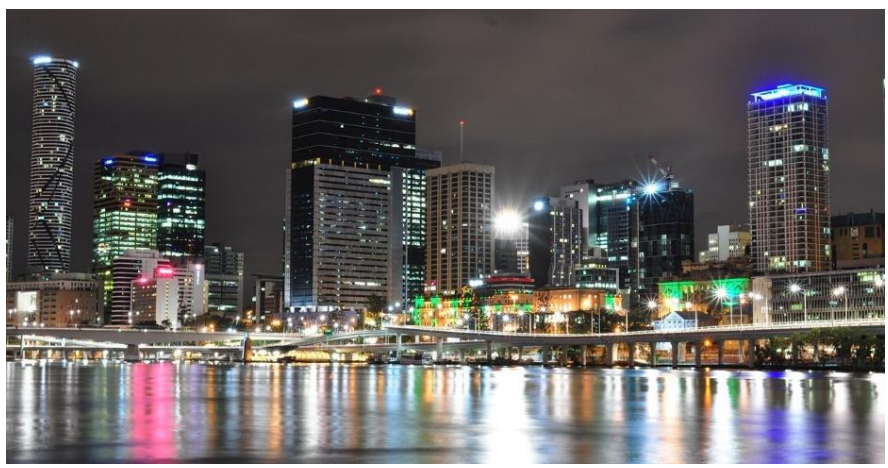
日次	月日（曜）	地名	スケジュール
1	2月11日（土）	東京（成田または羽田）発	空路、ブリスベンへ 〈機中泊〉
2	2月12日（日）	ブリスベン着	研修先へ移動 〈ホームステイ〉
3 ～ 35	2月13日（月） ～ 3月17日（金）	ブリスベン	クィーンズランド大学にて研修参加 〈ホームステイ〉
36	3月19日（日）	ブリスベン	調整日 〈ホームステイまたはホテル泊〉
37	3月20日（月）	ブリスベン発 東京（成田または羽田）着	空港へ移動 東京（成田または羽田）へ

■参加費用 参考費用 12月中旬に確定予定

1.大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：970,000円（参考費用）
・研修代金（入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金）
・航空券代（エコノミー）・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・豪州ETAS申請費用 ・企画代金

2.大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの（個人負担）：38,000円（参考費用）
・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス(OSSMA)

3.その他（以下の項目については各自算出のこと）
・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金（航空会社規定による）・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費（任意参加のもの）・その他上記1及び2に含まれない費用
*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から20万円程度まで幅があります。個人差や派遣先大学、宿泊先にもよります。



THE UNIVERSITY OF QUEENSLAND
AUSTRALIA

Sample Schedule

＊スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

1st Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Orientation Welcome to ICTE	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Class Placement test	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

2nd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Language in Use: Reading	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Language in Use: Writing	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

3rd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Language in Use: Reading	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Language in Use: Writing	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

4th Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Language in Use: Reading	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Language in Use: Writing	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

5th Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Language in Use: Reading	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Language in Use: Writing	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

THE UNIVERSITY OF QUEENSLAND
AUSTRALIA

2019年度参加者からの声

「クィーンズランド大学は、学ぶ姿勢を学べる大学です。」
（2019年度派遣学生によるキャッチコピー）

授業・課題

「The teacher gave us variety of useful idiom or words, so in the end of the program, I could widen my vocabulary and speak easier to understand with various expression. Because of this, I could get a bit confidence to speak English.」（社・1年）

「一番成長が感じられたのはスピーキング力とリスニング力だと思う。日本人だけでなく、さまざまな国籍の人とのディスカッションや対話練習などを行う中で、英語で何とか意見を伝えようとする機会がたくさんあったおかげで英語で意見を主張することに戸惑いを感じなくなった。」（商・1年）

課外活動

「クラスメートと行ったHoli festival というインドの祭りは忘れられない思い出になりました。カラフルな粉を投げ合って春の訪れを祝うという祭りで、多国籍文化のオーストラリアだからこその祭りだと感じて参加しました。インドの祭りのはずなのに日本の和太鼓のパフォーマンス団体がステージに出るなど多様な文化を皆が楽しんでいて、心地よい空間でした。」（法・１年）

「ローンパイン・コアラサンクチュアリというオーストラリア固有の動物を保護し、展示している動物園に行ったが、そこではコアラなどの動物が人間と非常に近い距離で展示されていた。また、大学内や公園などの身近な場所に珍しい鳥や大きなトカゲがいても、動じることなく過ごす現地の人たちの姿から、オーストラリアでは人間と動物が共生していることが分かった。」（経・２年）

ホームステイ

「ホストファミリーは早寝早起きであった。私も学校の始業時間が早かったので早寝早起きを徹底したが、一日が日本にいるときより長く感じ充実した生活を送れた。ある日、ホストファミリーに日本では12時をまわらないと寝ないと伝えたら、非常に驚かれ「Crazy」と言われた。オーストラリア人の健康的なライフスタイルが、自分も見習っていかないといけないと思った。」（経・２年）

「日本での生活との差異としてよく言及される節水意識は例にもれずホスト宅でも高かったと言える。シャワーの上限時間が10分と定められていたり、食事後の食器はなるべく食洗器を利用して洗ったりする点に節水の工夫が見られた。」（社・1年）

モナシュ大学
Monash University
Monash College English Language Services

https://www.monash college.edu.au

ホームステイ

■所在地　オーストラリア　ヴィクトリア州メルボルン
■都市情報　メルボルンは、140カ国の国と地域から集まった移民で構成された、オーストラリアの中でも最も多様性に富んだ街の一つです。これまで何度も「世界で最も住みやすい街」の世界ランキングで上位にランクインしており、特に治安、教育、文化、生活環境、ヘルスケア、インフラの面で高い評価を受けています。日本と季節が逆になるため、12月から2月が夏にあたります。メルボルンの夏の平均気温は、14～25.3℃と暖かく乾燥しています。

プログラム概要	
派遣期間	2023年2月11日（土）～ 2023年3月19日（日）
研修先	モナシュ大学は、世界トップ100に入る州立大学。 モナシュカレッジはモナシュ大学運営の元、大学入学準備コースとして、主に留学生向けに、ファンデーションプログラム、ディプロマプログラム、英語教育、インターンシッププログラムを提供している。本学の交流協定校。
クラス形態	オープンクラス
カリキュラム 20時間/週 ＋ エキストラ・スタディ 15時間/週	Monash English ・Foundation YearやMonash English Bridgeへの進学準備を兼ねた留学入門コース。 ・コミュニケーション、プレゼンテーション、ディスカッション、グループワーク、また基礎スキルであるライティング、リーディング、リスニングスキルの向上を学ぶ。 ・英語テストまたはスコアによって、クラスのレベルが分けられる予定。 ※パソコン持参必須
語学要件	TOEFL-ITPスコア450点～上限なし
滞在先	ホームステイ（平日 朝/夕食、週末3食付） **※ダブルプレースメントの可能性あり。 一橋大学参加生が同一家庭に滞在する可能性を含みます。**
主な参加者出身国	**＊春季休暇中の為、また新型コロナウィルスの各国の対応により、日本人の割合が高い可能性があります。**

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

MONASH University

春季

モナシュ大学
Monash University
Monash College English Language Services
https://www.monash college.edu.au

ホームステイ

米国

英国

豪州

■日程表

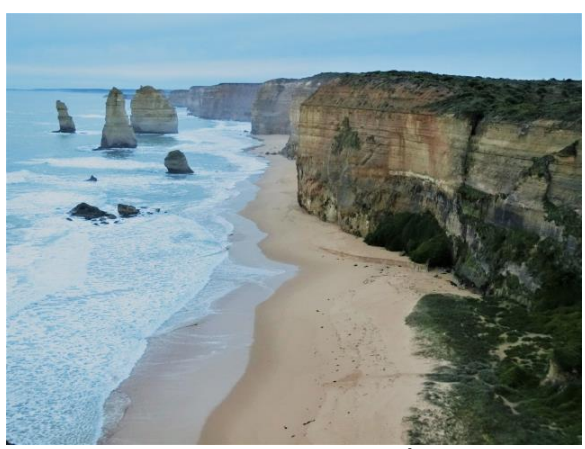
月日（曜）		地名	スケジュール
1	2月11日(土)	東京（成田または羽田）発	空路、メルボルンへ 〈機中泊〉
2	2月12日（日）	メルボルン着	研修先へ移動 〈ホームステイ〉
3 35	2月13日（月） 3月17日（金）	メルボルン	モナシュ大学にて研修参加 〈ホームステイ〉
36	3月18日（土）	メルボルン発	メルボルン空港へ移動 空路、東京（成田または羽田）へ 〈機中泊〉
37	3月19日（日）	東京（成田または羽田）着	

■研修費用　参考費用 12月中旬に確定予定

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：990,000円（参考費用）
・航空券代（エコノミー）・空港諸税・研修代金（入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金）・企画代金　・燃油サーチャージ　・航空保険料　・豪州ETAS申請費用

2.大学基金奨学金の算定対象に含まれない主なもの（個人負担）：38,000円（参考費用）
・海外旅行傷害保険料　・危機管理サービス（OSSMA）

3. その他（以下の項目については各自算出のこと）
・自宅から空港までの往復交通費・超過手荷物代金（航空会社規定による）・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費・宿泊先から大学までの交通費・その他見積もりに含まれない費用
*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から20万円程度まで幅があります。個人差や派遣先大学、宿泊先によります。


Great Ocean Road

St.Kilda Beach

MONASH University

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、
予告なく変更等が生じる場合があります。

モナシュ大学
Monash University
Monash College English Language Services
https://www.monash college.edu.au

ホームステイ

Sample Schedule

＊スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

1st Week

Theme: Introduction to Australia and homelessness

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
AM	9:00-10:00 Welcome and Brief Course Overview	8:30-9:45 Class Amazing race preparation	8:30-10:30 Class	8:30-13.30 Field Trip 1	8:30-10:30 Class
	10:45-12:45 Class	10:00-12:30 Amazing race	10:45-12:45 Class		10:45-12:45 Class
PM	13:45-14:30 Student Engagement Session	14:00-14:50 Conversation session 1	14:00-14:50 Conversation session 1		
	15:00-16:00 M-Pass Support Session	15:00-15:50 Conversation session 1	15:00-15:50 Conversation session 1		

2nd Week

Theme: Environmental and Sustainability

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
AM	8:30-10:30 Class	8:30-16:30 Field Trip 2	8:30-10:30 Class	8:30-10:30 Class	8:30-10:30 Class
	10:45-12:45 Class		10:45-12:15 Class	10:45-12:45 Class	10:45-12:45 Class
PM	13:30-15:30 Immigration Museum visit (optional)		12:45-13:45 World English Lecture(optional)		
			14:00-14:50 Conversation session 2	14:00-14:50 Conversation session 2	
			15:00-15:50 Conversation session 2	15:00-15:50 Conversation session 2	

3rd Week

Theme: Multicultural Australia

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
AM	8:30-10:30 Class	8:30-10:30 Class	8:30-10:30 Class	8:30-10:30 Class	8:30-10:30 Class
	10:45-12:45 Class	10:45-12:45 Class	10:45-12:45 Class	10:45-12:45 Class	10:45-12:45 Class
PM		13:30-14:00 CAVE 2 Tour Group 1 (optional)		13:30-14:30 (Group A) Workshop	
		14:00-14:30 CAVE 2 Tour Group 2 (optional)		14:40-15:40 (Group B) Workshop	
		14:30-15:00 CAVE 2 Tour Group 3 (optional)			15:00-17:00 Consulate General Guest Lecture(Optional)

4th Week

Theme: Globalization

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
AM	Labour Day	8:30-10:30 Class	8:30-10:30 Cross cultural awareness workshop	8:30-10:30 Individual Oral Presentations	8:30-10:30 Class
		10:45-12:45 Poster Presentations	10:45-12:45 Class	10:45-12:45 Class	10:45 -12:00 Certificate Presentation Ceremony
PM					
		18:00-20:00 Potluck Dinner (optional)			

3

＊記載内容は、2022年9月時点での予定であり、
予告なく変更等が生じる場合があります。

MONASH University

モナシュ大学
Monash University
Monash College English Language Services
https://www.monash college.edu.au

ホームステイ

2019年度参加者からの声

「モナシュ大学は、英語を勉強するモチベーションがあがる大学です。」
（2019年度派遣学生によるキャッチコピー）

授業・課題

「教員の教え方も良く、長い授業の間こちらの集中を切らさないために色々と努力をしてくれていたと思う。英語の資料や文献を読んで考えたことをまとめて英語の文章を書くという事もまずまず新鮮だったし、その作業の一環で授業中にもパソコンやタブレットを使う機会が多かったが、これもまた良かった。」（社・1年）

「授業では、事前に用意されたパワーポイントに沿って進んでいくが、ペアやグループでのディスカッション、先生から全体に問いかけること時間なども多く、積極的に話す姿勢が求められた。」（社・1年）

「学んだことを一言で表すと文化多様性である。ダイバーシティを許容できない社会はポストモダンでは許容されないと考えていたが、そのダイバーシティについて実際に体験しながら学べたのはどんな授業よりも貴重な経験であった。そしてオーストラリアという国はそれに最適であったと思う。」（経・1年）

課外活動

I went to Queen Victoria Market in Melbourne City. There were so many small shops which one person or two people ran. They sold everything such as clothes, souvenirs, paintings and food. My host mother said that I should buy souvenirs in Queen Victoria Market because there were so many kinds of souvenirs and they were much cheaper there than other shops.（法・1年）

「第二週目にはモーニントン・ペニンシュラというところへ行き、イルカウォッチングを行った。イルカウォッチングをする前に一時間ほどインストラクターの方からビクトリアの海洋についての説明を受けた。海洋に関する説明には専門用語が多く使われていて理解に苦しむことが度々あったが、どのような海洋生物が生息しているのか、どのように海洋生物を保護しているのかについて学ぶことができた。」（経・１年）

ホームステイ

「ホームステイが有意義なものになるかは、自信の姿勢次第だと痛感した。最初、自分の英語が分かってもらえない、相手の言葉が聞き取れないということで不安になり、部屋に戻ってしまいがちだったが、今を思えばそれは非常にもったいなかったと思う。食事中やその後も積極的に会話することでスピーキングの能力が格段に向上すると思う。」（社・1年）

「日本に比べて大きな違いを感じたのはやはり水の使い方だと感じた。シャワーの時間はできる限り短くすること、蛇口はこれ以上回せないところまできちんと締めることなどがルールであり、洗濯は5日に1回のペースでさせてもらえた。」（経・1年）

「今回の滞在で気づいたこととしては何でも感謝の気持ちを持ち、違いは尊重する意思を持つことがホームステイ生活において大事になるということと、自分の要求はきちんとホストファミリーに伝えるべきであるということです。」（法・1年）

一橋大学
HITOTSUBASHI UNIVERSITY

Hitotsubashi
Global Skills

教務課 グローバルスキルズチーム